

財務諸表に対する注記

当法人は、平成20年公益法人会計基準(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を適用している。

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象または状況にはない。

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
投資有価証券は、すべて満期保有目的のものであり、重要性に乏しいため、個別法による取得原価法を採用している。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定額法による減価償却を計上する。
- (4) 引当金の計上基準
債権の貸倒による損失に備えるため、奨学貸与金の未収金に直近3か年の現年度収納率(平均)を乗じて得た額を見積額とし、差額補充の方法により、貸倒引当金を計上している。
- (5) リース取引
該当なし
- (6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込処理を採用している。
- (7) 資金の範囲
現金預金、未収金、未払金、前払金、前受金、立替金、預り金、有価証券及び短期借入金を含める。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	208,255,470	1,900,000		210,155,470
投資有価証券	29,964,300			29,964,300
小 計	238,219,770	1,900,000	0	240,119,770
特定資産				
貸与償還システム	1,641,150		562,680	1,078,470
奨学貸与金(未収金)	85,949,800	3,690,400		89,640,200
貸倒引当金(△)	△ 3,609,891		△ 1,458,527	△ 2,151,364
奨学貸与金(現金預金)	77,580,063	12,984,600	16,675,000	73,889,663
小 計	161,561,122	16,675,000	15,779,153	162,456,969
合 計	399,780,892	18,575,000	15,779,153	402,576,739

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	210,155,470	210,155,470		-
投資有価証券	29,964,300	29,964,300		-
小 計	240,119,770	240,119,770		-
特定資産				
貸与償還システム	1,078,470	1,078,470		-
奨学貸与金(未収金)	89,640,200		89,640,200	-
貸倒引当金(△)	△ 2,151,364		△ 2,151,364	-
奨学貸与金(現金預金)	73,889,663		73,889,663	-
小 計	162,456,969	1,078,470	161,378,499	-
合 計	402,576,739	241,198,240	161,378,499	-

5.担保に供している資産
該当なし

6.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
貸与償還システム	2,813,400	1,734,930	1,078,470

7.債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
奨学貸与金(未収金)	89,640,200	△ 2,151,364	87,488,836

8.債務保証等の偶発債務
該当なし

9.満期保有目的の債券の内訳及び帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳及び帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
24-8 千葉県公債	9,964,300	10,229,000	264,700
109 近鉄グループHD(大和証券)	10,000,000	9,971,000	△ 29,000
109 近鉄グループHD(野村證券)	10,000,000	9,938,170	△ 61,830
計	29,964,300	30,138,170	173,870

10.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし

11.基金及び代替基金の増減及びその残高
該当なし

12.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息振替額	468,659
減価償却費計上による振替額	562,680
経常外収益への振替額	
奨学貸与金計上による振替額	
計	1,031,339

13.関連事業者との取引の内容
該当なし

14.重要な後発事象
該当なし